

# けんせつ小町フォーラム二〇二五開催



去る二月六日、品川インターシティホールにて「けんせつ小町フォーラム二〇二五」が開催された。今回は、第一部が元なでしこジャパン監督の佐々木則夫氏による基調講演、第二部は「けんせつ小町サミット」として、女性の活躍を最前線で推進するけんせつ小町工事チームがその活動を自ら紹介するプレゼンテーションの二部構成。今号では、第二部のサミットを紹介する。

## けんせつ小町サミット



## けんせつ小町工事チームによる事例紹介

全国から選ばれた三つのけんせつ小町工事チームが出席し、「誰もが働きやすい環境づくり」「社内コミュニケーションの活性化」などを目指して取り組んだ活動事例をそれぞれ報告した。

五洋建設㈱の「いつだって青春でいたいじゃん。」チームからは、山村さん・末さんの二人が登壇。東京・月島の再開発現場で、三街区のうち一つの街区を「女性ばかり六名の技

術者による一棟施工」で完成させた事例を紹介し、女性だけで施工することへの反対意見もあったなかで、「性別に関係なく、自分たちらしく建物をつくり上げる」という気持ち

でDE&I実現に向けて臨んだこと、コミュニケーションを円滑にするための施策や改善策を講じたことなどを発表した。また、今回の取り組みを通じたメンバーそれぞれの感想や、建築の面白さ、現場監督の面白さ、所長職の魅力などを改めて感じる事ができたと述べた。

戸田建設㈱「しゅとこま」チームの高棕さん・曳汐さんからは、同社首都圏土木支店の総勢三二名から

実施した現場見学会・こども参観日はいずれも好評だったことを報告した。

東亜建設工業㈱の「キュア・レモネード」チームからは伊藤さん・横小路さんが登壇し、前年の「けんせつ小町サミット」を視聴して、女性技術者増加に対して職場環境を整



備する必要を感じたことがチーム発足のきっかけとなったと説明。活動記録として現場視察後にチェックリストを作成し、

環境改善を促したことを報告。また、自身が産休・育休を経て現場代理人に復職した横小路さんは、その際に感じた要望・課題を本社ESG発表会で発信して制度の見直しを図り、現場勤務と育児を両立できていることを実体験を交えて披露した。

## パネルディスカッション

三チームによる事例紹介の後、六名のプレゼンターが再度登壇し、けんせつ小町委員会けんせつ小町部会活躍支援専門部会の黒嶋敦子専門部会長を進行役として、それぞれの活動内容についてパネルディスカッション形式で更に深い議論を展開。各チームの関係者にもリモートで参加してもらい、多様な取り組みに込められた思いなどを語り合った。

五洋建設のDE&Iの施策に対しては、現場の生島総括所長(当時)が「月島から全国へ」をコンセプトに掲げ、何でも積極的にチャレンジして当現場から各支店に発信したかった。事務所内の机・いす・



東亜建設工業の横小路さん(左)、伊藤さん(右)



五洋建設の末さん(左)、山村さん(右)



なるチームについて、部署・性別・内外勤といった垣根を越えた幅広い人員で構成されていることを紹介。活動内容は、

チームメンバーが実際に現場に赴いて環境チェックや社内規定の説明

量などハード面も工夫して、職員どうしのコミュニケーションを後押しできた」と語った。

戸田建設の「現場見学会」については、同社首都圏土木支店の森田管理部長から「各種の見学会が社員やその家族にとっての『知る機会』を創出し、モチベーションやエン



パネルディスカッションの様子



進行役の新保アナウンサー(左)と、黒嶋専門部会長(右)

会などを行う「こまちパトロール」、チャットや専用HPを活用しての「情報共有」、内勤者・社員家族を対象に開催する「現場見学会」などで、特にふだん現場・職場を見る機会が少ない内勤者や社員の家族に向けて



チーム紹介: しゅとこま (首都圏土木) は、首都圏土木支店のメンバーが、現場見学会やチャットを活用して、社員家族を対象に開催する「現場見学会」などで、特にふだん現場・職場を見る機会が少ない内勤者や社員の家族に向けて



戸田建設の曳汐さん(左)、高棕さん(右)

ゲージメントの向上につながっている」と述べ、活動の効果を感じていることを明かした。

東亜建設工業の「現場チェックリスト活動」に関して、同社中国支店土木部の畠山次長が出演し、「女性目線でなければ気付かないことを現場立ち上げ時やパトロール時に指摘してもらい、我々としても学ぶ部分が多かった。今後も現場の課題や会社の制度に対するキュア・レモネードの「気付き」を楽しみにしている」と期待を寄せた。

最後に、進行役の黒嶋専門部会長が「日建連では、これから全国のけんせつ小町工事チームの活動をHPなどで日々発信し、応援していく。未来に希望を持ち、『ちやくちやく』と歩んでいきたい」と話し、「けんせつ小町フォーラム二〇二五」を締めくくった。

下記二次元コードより、アーカイブがご覧いただけます。

